

17回の議論の末、議員定数減へ 3月定例会に条例改正案を提出



改選後、議員全員で構成している議会改革特別委員会（井田一則委員長）は、初議会の平成27年12月1日に開催して以来、これまで議会改革について、調査・研究してきました。

その中で、「議員定数」については、毎回協議を重ね、この2月16日に開催した第17回の議会改革特別委員会で、

- ① 次の一般選挙からの議員定数を現在の13人から2人減の11人とする
 - ② 議員定数を定める条例の改正案を3月定例会に提出することについて、表決により決まりました。
- 今後、議会運営委員会（赤澤秀美委員長）で協議し、3月定例会に提出予定です。

第1回臨時会 2/23

除排雪費用 3230万円増額

平成30年第1回町議会臨時会が2月23日に開会され、町長提出2件の議案について、審議の結果、全件原案のとおり可決し、同日閉会しました。

1月下旬から降雪量増える



補正予算

▽一般会計補正予算 (第9号)

- … 原案可決
- … 歳入歳出それぞれ3766万円を増額し、総額を62億4726万1000円としました。
- ① 例年より早い降雪に

加えて、1月下旬から降雪量が増え、除雪作業の稼働実績が多くなったことに伴う除排雪費用

② 燃料単価の高騰に伴う役場庁舎や小中学校の燃料費

について、予算を補正しました。

強風で公共施設や仮設防雪柵に被害

昨年12月25日発生

専決処分

▽一般会計補正予算 (第8号)

- … 報告承認
- … 昨年12月25日に発生した暴風雪により、
- ① 仮設型防雪柵の破損に伴う取替費用
- ② 東陽小学校グラウンドフェンスの傾斜、歪曲に伴う撤去費
- ③ その他、公共施設等の

修繕費

などについて、予算の専決処分を行い、歳入歳出それぞれ440万4000円を増額し、総額を62億960万1000円としましたことについて報告があり、承認しました。